

# 中央住宅 子育て世帯向け17戸



## 江戸川区で販売500戸突破記念

中央住宅（埼玉県越谷市、品川典久社長）は、江戸川区販売実績500戸突破記念のE・s・t・y・1e瑞江シリーズの最終プロジェクトである「E・s・t・y・1e MIZUE WOODSTONE BLOCK（イースタイルズ瑞江ウッドストーンブロック）」写真の販売を開始した。

3方道路に囲まれた角地街区で、住戸を階数でエリア分けして南側を2階建てエリアとすることで低い位置からも陽光が差し込む建物配置とした。外観は石目調と木目調が特徴的なデザインとなっている。

ニューノーマル対応として、空気環境やウィルスに配慮した仕様・設備と多様に活用できる「Pラスα」のスペースなどを採用。調湿機能と空気洗浄力を持つエコカラットの壁紙、抗ウィルス機能を持つフローリング、タッチレス水栓などで安心して住まえる仕様とした。Pラスαのスペースとしては、リモートワークスペース・シェアカウンター・スキップフロア・キッズスペースなどを在宅勤務・趣味・リビング学習・遊び場などとして活用可能とし、家族の生活スタイルに対応できるよう邸別設計とした。

都営新宿線瑞江駅か篠崎駅から徒歩17分に位置し、木造（2×4工法）の2・3階建て、全17戸。土地面積70〜92平方メートル、建物面積73〜119平方メートル。間取りは2LDK〜4LDK、販売価格は4690万〜6290万円。22年2月に竣工、入居開始は3月中旬予定。